

2019 年度事業報告書

2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日まで

1. 事業概要

当財団は指定管理者として下関市より下関市立しものせき水族館「海響館」の管理運営事業を受託し、自然と人との共存を実感できる観光・レクリエーション・学習施設として、地域社会への貢献に努めるとともに、「市民が誇れる水族館、やさしい水族館、楽しい水族館」を目指し、環境、生態、生物多様性について教育的配慮のもと感動と楽しさを伴った展示活動を行い、水生生物に係る教育普及活動を行いました。

しかし 2 月 4 日以降、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために状況に応じて各種の体験型イベントやイベントを中止しました。また、下関市の決定を受け、3 月 2 日から 31 日までの 30 日間を臨時休館としました。

特別企画展は 7 月 6 日から 10 月 27 日まで「みんなの知っているものがたりの知らない話」を開催した他、磯の観察会や「海響あーとコンテスト」、ハロウィンやクリスマスなど季節感を盛り込んだイベントを開催しました。また、新たな取り組みとして地域の教育資源を活用した海洋教育プログラムの構築を開始し、今年度は金子みすゞの詩を教材とした新しい学習プログラム「海響館と巡る“みすゞ”が見た海の世界」を実施しました。

その他、一階のイルカプール観覧パネル前で、イルカの発する音を図形に変換してリアルタイムに映像化できる装置を導入したイベント「イルカが音で描くデジタルアート“Draw - phin”」を平成 29 年度より継続しました。さらに、平成 31 年 3 月 1 日より開始した「かざす AI 図鑑アプリ”LINNÉ LENS “」を使った新体感イベントを継続するとともに、館内の Wi-Fi 環境を拡充し、通信環境の整備による利便性の向上を図りました。

一方で、働き方改革を念頭に業務の肥大化に対応し、企画展やショー、パフォーマンスのスケジュールを含めた業務の見直しを試行継続しました。

繁殖促進の取り組みとしては、ブリーディングローンにより仙台うみの杜水族館および長崎ペンギン水族館のマカロニペンギン 2 羽を新たに搬入した他、長崎ペンギン水族館に寄託していた 1 羽を戻したことにより、国内最多の計 8 羽の繁殖個体群の形成を実現しました。

ペンギン村 10 周年を記念したペンギン学校の改修工事を実施しましたが、臨時休館により、3 月 1 日からの利用開始は延期とし、予定していたスペシャル企画の一部を中止しました。

下関市が進める海響館改修基本計画に協力しました。

日本鯨類研究協議会の法人化に伴う「一般社団法人日本水族館協会（JAA）」への移行を積極的に牽引し、石橋専務理事が同協会の代表理事に就任しました。

公益社団法人日本動物園水族館協会の種の保存に関する海獣類、ペンギン類の血統登録調査にこれまで通り協力しました。

下関市から平成 24 年度に新たに委託を受けて開設した鯨類研究室は、委託事業終了に伴い 3 月末にて閉鎖しました。

7～9 月の台風ならびに大雨による被害、そして新型コロナウイルスによる影響を主因とし、2019 年度入館者数は 521,814 人（前年度対比 85.5%、目標対比 87.7%）となりました。

海響館サポーターズクラブは単年度で、ライムサポーター 1,830 名、オレンジサポーター 1,127 名、ブルーサポーター 6,482 名、レッドサポーター 13 社、ゴールドサポーター 234 名の新規・更新会員を獲得し、賛助会員会費収入は 17,504,450 円（前年度対比入会者：80.0%、賛助会員会費収入：80.0%）、年度末会員数は合計 9,686 名でした。

2. 事業内容

(1) 生物に関する資料の収集、輸送及び飼育に関する事業

- ① 生物収集は、自家採集ならびに直接購入、自家輸送を積極的に実施し、3月末時点での飼育数は 641 種 37,491 点です。
- ② 新たな収集基地として調査中の鹿児島県の与論島にて、入手困難なフグ目魚類等を搬入した他、地元漁業者との関係構築を行いました。
- ③ フグ目魚類の新たな展示種の導入を積極的に図り、飼育種としてキリトリガーフィッシュなど 4 種を初搬入した結果、これまでの取り扱いは 10 科 231 種となりました。
- ④ 奄美大島周辺海域にてアマミホシゾラフグの採卵を行い、孵化飼育実験に取り組んだ結果、稚魚期での成育データを得ることができました。
- ⑤ 山口県下で収集したアンコウの展示を開始し、展示水槽内での長期飼育の取り組みを行っています。
- ⑥ ニホンアワサンゴの群生展示を目的に改修した展示水槽にて本種の育成を開始しており、採卵から育てたニホンアワサンゴは最長で 3 年 6 ヶ月が経過し、約 3 cm 径のサイズに成長しました。
- ⑦ サンゴ類やクラゲ類など刺胞動物の収集、飼育を推進しました。特にクラゲ類は累代繁殖にも取り組んでおり、ミズクラゲの累代繁殖個体を展示しています。
- ⑧ 飼育下繁殖に取り組んだ結果、コウイカ、シロクラゲの繁殖個体を展示しました。
- ⑨ 海獣類用人工餌料の開発については、大分マリンパレス水族館の研究協力参加も得て、林兼産業株式会社との共同研究による実用化に向けた給餌試験を継続しました。
- ⑩ バンドウイルカの人工授精に係る技術獲得を目的に、昨年に続き新江ノ島水族館へ当館所有の凍結精子を輸送し施術した結果、妊娠に至ることが出来ました。胎児は順調に成育しており、出産は令和 2 年 4~5 月を予定しています。
- ⑪ フンボルトペンギン等の更なる人工授精による繁殖技術の向上を目指し、引き続き精液の凍結保存および人工授精を行いました。
- ⑫ 平成 28 年の春に生まれたバンドウイルカ 2 頭は順調に成育し、アクアシアターにも出演しています。
- ⑬ 鶴岡市立加茂水族館など 4 館に対して生物交換などを実施しました。また、ブリーディングローンにより仙台うみの杜水族館および長崎ペンギン水族館のマカロニペンギン 2 羽（メス）を新たに搬入した他、長崎ペンギン水族館に寄託していたマカロニペンギン「ぱく」1 羽を契約期間満了に伴い搬入しました。その他、血統の更新による持続的な飼育個体数維持を目的とし、島根県立しまね海洋館との間でキングペンギン 1 羽（オス）の個体交換を実施しました。血統を考慮した繁殖計画に基づきイワトビペンギン 1 羽、ジェンツーペンギン 2 羽、フンボルトペンギン 1 羽の繁殖に成功しました。

(2) 生物の保護及び保全に関する事業

- ① 下関周辺でのウミガメの情報収集及び産卵調査の結果、漂着や混獲など 7 件（2 種 7 頭）に対応しました。
- ② チリ国立サンチアゴ・メトロポリタン公園付属動物園との交流を継続しました。
- ③ 山口県岩国市宇佐川でオオサンショウウオの流下卵（16 卵）を保護収容しました。ふ化育成した幼体は、地元と県の行政手続き上の都合により、保護した場所に放流しました。
- ④ スナメリ 1 頭の混獲情報が入り対応した結果、迅速に放流することができました。
- ⑤ 瀬戸内海西方海域スナメリ協議会の活動の一つとして、飼育下スナメリの性ホルモン濃度の測定

などを継続しました。また、水産庁にスナメリの飼育試験研究進捗状況報告書を提出しました。

- ⑥ 周防大島沖に群生するニホンアワサンゴの生息域外保全の取り組みとして、現地にて採取した本種のプラヌラからの育成を行った他、ニホンアワサンゴの骨格標本展示などによる啓発活動を継続しました。

(3) 調査研究に関する事業

- ① 飼育中の両生類、魚類、無脊椎動物、海藻類の内、10種について繁殖に取り組みました。
- ② 下関周辺に生息する水生生物についての調査を実施し、当館スタッフが第一著者として執筆した論文「山口県萩市沖から採集された日本初記録のフグ科魚類 *Takifugu flavidus* サンサイフグ」が魚類学雑誌に、同じく「2014～2018年の山口県日本海域における海洋生物に関する特記的現象」が山口県水産研究センター研究報告第17号に、また共著者として「証拠標本および画像に基づく山口県日本海産魚類目録」が鹿児島大学総合研究博物館研究報告No. 11にそれぞれ掲載されました。
- ③ プロジェクターの映像を用いた新たな手法によるバンドウイルカの認知研究を東海大学との共同研究として継続しています。
- ④ 鯨類の座礁、混獲などへの対応や鯨類に関する調査・研究では、生存座礁した3件（スナメリ1頭、コビレゴンドウ2頭）、生存混獲した1件（スナメリ1頭）ならびに漂着などした死亡鯨類28件（スナメリ26頭、マッコウクジラ1頭、種不明1頭）の情報を得て、解剖などにより得られたサンプルを所定の研究機関に送付した他、9件の目撃情報として2種（スナメリ、シロイルカ）及び不明6種をストランディングデータベースに記録しました。
- ⑤ 山口大学、東京海洋大学大学院、水産大学校などの大学、沖縄美ら海水族館、新江ノ島水族館、などの水族館、山口県水産研究センター、萩博物館、目黒寄生虫館などの研究機関それぞれと共同研究を継続し、2019年度中は、34件の共同研究を進めた他、34件の研究協力を行いました。この他にも複数の大学、研究所、博物館との間で研究協力、展示協力、情報交換を行いました。
- ⑥ 鯨類研究室より1題の口頭発表ならびに1題のポスター発表を行いました。
- ⑦ 共著発表として、日本野生動物医学会大会、日本鳥学会2019年度大会などにて8題（うち、学位論文1題、卒業論文2題）の発表がなされた他、4題の投稿論文が魚類学雑誌などに掲載されました。
- ⑧ 日本鯨類研究協議会（JACRE）主催の第3回水族館研究会において、口頭発表1題、ポスター発表1題を準備していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため開催が中止となりました。
- ⑨ 第28回ペンギン会議全国大会及び第19回ペンギン飼育技術研究会に参加し、1題の口頭発表を行いました。また、ペンギン会議との連携によるチリ国立サンチャゴ・メトロポリタン公園付属動物園との交流などを継続しています。
- ⑩ 日本魚類学会、日本水棲生物医学研究会、西日本フク研究会などの学会、研究会に参加し、口頭発表（7題）、ポスター発表（1題）を行なうとともに情報交換を行いました。このうち日本野生動物医学会大会において1題の発表が若手口頭発表賞を受賞しました。
- ⑪ 立川展示部長がInternational Marine Animal Trainers' Association (IMATA) サウンディングスの地域レポーターとして取り組んでいます。

(4) 普及啓発に関する事業

- ① 関門ダイバーによる解説やスナメリの給餌解説などの通常イベント、イルカタッチやペンギンタッチなどの体験型イベントを実施し、生き物の生態などの普及啓発を行いました。
- ② 干潟の生き物水槽の潮汐装置を調整し、大きな干満差をつけることで変化のある展示の実現とトビハゼの多様な行動の展示、また、とれとれタンクにて飼育スタッフが撮影した生き物の摂餌行動や繁殖行動の動画公開の開始、マンボウや木屋川の生き物水槽などにハンズオン解説パネルの設置など、生き物の生き様を伝えるための展示を充実させました。
- ③ フグ目魚類の繁殖を進めた他、展示水槽で産卵ふ化したオヤニラミ幼魚の展示や館内繁殖に成功したハナイカ、コウイカ、シロクラゲの展示を行いました。また、新たな海藻類の水槽内繁殖を行いました。2016年に誕生した2頭のバンドウイルカは順調に育成しており、間もなく4歳を迎えます。
- ④ フグ目魚類は100種以上の常設展示を継続し、展示コレクションとして世界随一を維持させました。
- ⑤ アクアシアターのプレゼンテーションは、イルカとアシカの共演スタイルを継続し、「Five rules～トレーナーの流儀～」と題して海生哺乳類の特性や能力などをわかりやすく紹介しました。また、特色の一つとして実施しているイルカとアシカが互いの動きに反応して行うパフォーマンスをさらに発展させ、公開しました。なお、令和2年3月14日より予定していた新テーマ「Five rules～トレーナーのひみつ～」は臨時休館のため公開できませんでした。
- ⑥ 亜南極ゾーンでの「ペンギン大編隊」のイベントを通年継続しました。また、温帯ゾーンではフンボルトペンギンの繁殖行動である穴掘りや巣材集めなど、野生と同様の行動の展示を継続しました。
- ⑦ 「夜の水族館」では、館内外の照明演出などにより、昼との違いを際立たせる一方、期間による内容の差別化も行い、リピーター確保に努めました。
- ⑧ 国立研究開発法人水産研究・教育機構水産大学校と連携して運営する「オープンラボ」は、27のテーマをもって開催し、5,951人の参加がありました。また、下関サイエンスフェスティバルに協力しました。
- ⑨ 総合的な学習として水族館館内の学習プログラム8件、バックヤードツアー14件に対応しました。また、就労体験型の飼育実習として26名の実習生（大学、専門学校生及び「10年目教員研修」）を受け入れました。教育現場へ赴いての活動は、14件の出前講座を実施した他、各種団体の主催する講演などにも対応し、水族館の活動について広く周知するとともに来館意欲の促進を図りました。

進藤魚類展示課班長が山口大学共同獣医学部にて授業科目担当として講義を行いました。

更に、鯨類研究室は鯨類に関する調査研究活動ならびに教育普及活動を実施し、下関鯨類研究室報告第7号を発行した他、鯨の勉強会「鯨塾」を16回開催しました。この他にも各種団体の主催する催事での講義、講演など24件にも対応しました。

- ⑩ 解説ボランティアの育成として、飼育スタッフによる生物に関する講話（おもしろ話、新着生物の紹介など）や企画展の内容説明会、九十九島水族館や長崎歴史文化博物館を訪れての研修会を実施した他、自主企画活動である海の日解説ボランティアイベントが実施されました。なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、海響館キッズフェスタならびに臨時休館中の活動を中止としました。
- ⑪ 公式ホームページは海響館の活動に関する最新情報を発信するツールとして活用し、年間282回の更新を行いました。また、ホームページの訪問者数（セッション数）は88万人（前年対比約115%）を上回り、総ページビュー数は約303万件（前年対比約104%）でした。また、Instagramに

飼育スタッフが撮影した写真及び動画を投稿し、新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館中は投稿頻度を高め、情報発信を強化しました。

- ⑫ 第 60 回日本動物園水族館教育研究会柏大会に参加した他、東京大学大気海洋研究所共同利用研究集会「水族館における教育とアウトリーチ活動。現状と展望」にて、1 題の口頭発表を行なうとともに普及啓発技術に係る情報交換を行いました。
- ⑬ 3 階フグコーナーで展開している「ズームアップフグの不思議」にて、テーマ「フグの毒」を継続しました。
- ⑭ 話題性のある生物の展示として、上皇陛下ゆかりのハゼ類に関する特別展示や「しものせき宇宙プロジェクト」で成層圏に到達し生還した南米淡水フグなどの特別展示を行いました。
- ⑮ 参加型展示として「魚のエサやり体験」や「バックヤードであったか磯の観察会」を実施した他、飼育スタッフによる給餌解説などを継続しました。また、展示生物の観察の動機付けとして、生き物の観察ポイントを記した観察シートの設置を行いました。
- ⑯ 特別企画展は、誰もが知っている童話や童謡、絵本、伝説などに登場する生き物を飼育スタッフならではの視点で解説する「みんなの知ってるものがたりの知らない話」を7～10月に実施した他、10～11月に「海響あーとコンテスト作品展」を開催しました。この他に特別水槽にて小企画展示を10回にわたり実施しました。
- ⑰ 新たに地域の教育資源を活用した海洋教育プログラムの構築を開始し、今年度は金子みすゞの詩を教材とした新しい学習プログラム「海響館と巡る“みすゞ”が見た海の世界」を実施しました。
- ⑱ 磯の生き物観察会やかざすAI 図鑑アプリ「LINNÉ LENS」を使った新体感イベントなどの生き物に係る普及啓発活動を継続しました。
- ⑲ 協賛イベントとして長府企業フェスタに対応した他、宇部さかなまつりに参加・協力しました。
- ⑳ 10月23日にノルウェー北極大学博物館から Dr. Geir Rudolfsen ら技師3名が来館され、水産庁、日本鯨類研究所、西尾製作所、下関市などの各関係者とともシロナガスクジラ全身骨格標本の頭部補強について協議しました。

(5) 下関市の観光レクリエーション事業の振興に関する事業

- ① 近隣観光施設と提携した観光客誘致、モアしものせき委員会による共同パンフレットの作成などを行い、旅行エージェントなどへ企画旅行、幹旋団体旅行などのコース及び企画提案を行いました。また、近隣宿泊施設ならびに観光関係団体への営業活動を行いました。
- ② 諸外国からの施設視察に対応しました。
- ③ 広報宣伝事業
 - i. テレビ宣伝については、ゴールデンウィーク、夏期において山口5局・福岡3局・広島4局、合計12局のテレビ局でCM放映を行った他、パブリシティ広報宣伝による広告掲載としてテレビ16番組、ラジオ1番組へ出稿しました。ラジオ宣伝については、下関市内のFMラジオ局においてオリジナル番組「海響館まるごと情報局」を制作し年間を通じてPRを行った他、同番組のインターネットラジオでの配信が継続されました。
 - ii. 新聞、雑誌、タウン誌、情報誌などには、ニュースリリースの発信のみならず、積極的な情報提供を広く行い、パブリシティによる広報活動を行いました。
 - iii. 市内に設置している広告看板により海響館のPRを行いました。
 - iv. 福岡天神線高速バス車両2台に全面広告を施した他、市内路線バスでの車内放送による宣伝

活動も行いました。

- v. 地域協賛広告、市内のPR活動として維新・海峡ウォーク、しものせき海峡まつり、海峡花火大会などへの協賛を行いました。
- vi. 広島球場での観光PRや北九州市でのサンプリングイベントなどに参加し、観光誘致活動を行いました。
- vii. 下関市をはじめ、近隣各種団体が主催するイベントにペンギン村PRキャラクターの着ぐるみを貸出し、イベントを盛り上げるとともにペンギン村のPRを行い、他団体との連携した広報宣伝活動を行いました。
- viii. オフィシャルホームページにて、年間を通じ最新情報を発信した他、ビジネスアカウントによるフェイスブック、インスタグラムでの情報発信も行いました。
- ix. 広報・報道資料として70件を発信し、テレビ、ラジオ、新聞など100件の取材を受け、海響館情報がマスコミに取り上げられました。
- x. カップル得得キャンペーンを12月14日～3月31日を応募期間として実施しましたが、新型コロナウイルス感染拡大のために中断となったため、応募数は160件で終わりました。

④ 観光資源の開発及び観光事業関係団体等との連携

- i. モアしものせき委員会(海峡メッセ・海響館・唐戸市場・カモンワフ・はい!からっと横丁)による共同セールスや雑誌、新聞広告を実施しました。また、はい!からっと横丁との連携による、観覧車との「バリューチケット」、美祢市、長門市との連携による、秋芳洞、金子みすゞ記念館との「トライアングルチケット」及び、開館以来提携している海峡ゆめタワーとの「ダブルチケット」の販売も継続して行いました。
- ii. 山口県観光スポーツ文化政策課との連携により「2019年度観光客満足度調査」を行いました。
- iii. 秋吉台サファリランド、周南市徳山動物園、ときわ公園、やまぐちフラワーランドとの連携事業として「県内5施設連携クイズラリー」を継続実施しました。
- iv. 2019年しものせき観光キャンペーンに協力しました。
- v. 下関市が主催するイルミネーション水族館に協力しました。
- vi. 下関の特色ある水産物であるフグ・ウニ・クジラに関する下関ブランドを含む物産商品を海響館売店においても積極的に陳列、販売を行いました。また、下関くじら食文化を守る会の会員として加盟継続しました。

(6) 下関市立しものせき水族館の事業に関連する収益事業

- ① ミュージアムショップを運営し、オリジナルグッズなどの商品開発を行いました。
- ② レストランの運営は平成30年度に引続き株式会社ブランドゥに業務委託しました。

(7) その他

- ① 従来の対面式の来館者調査に代え、QRコードを利用したオンラインによる調査を8月の1か月間実施し、2,196件の回答を得ることができました。調査結果から、主要な展示を見逃している入館者が2～6%存在したため、順路をより分かり易くする処置のひとつとしてスロープエスカレーター前の袖壁の一部を撤去しました。

2019年度 貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	25,722,194	36,660,652	△ 10,938,458
普通預金	335,126,212	312,530,502	22,595,710
郵便振替専用口座	146,500	4,514	141,986
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
売掛金	0	1,845,171	△ 1,845,171
未収金	34,074,700	56,350,749	△ 22,276,049
たな卸資産	1,151,506	404,140	747,366
前払金	67,435	0	67,435
前払費用	38,427	39,963	△ 1,536
立替金	0	2,855	△ 2,855
仮払金	0	0	0
流動資産合計	446,326,974	457,838,546	△ 11,511,572
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	49,000,000	49,000,000	0
基本財産引当預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	149,000,000	149,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	47,328,754	44,275,931	3,052,823
役員退職慰労引当資産	14,365,000	13,520,000	845,000
特定資産合計	61,693,754	57,795,931	3,897,823
(3) その他固定資産			
什器備品	31,273,312	31,273,312	0
減価償却累計額	△ 25,354,202	△ 22,507,215	△ 2,846,987
電話加入権	1,512,000	1,512,000	0
その他固定資産合計	7,431,110	10,278,097	△ 2,846,987
固定資産合計	218,124,864	217,074,028	1,050,836
資産合計	664,451,838	674,912,574	△ 10,460,736
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	6,484,677	19,032,056	△ 12,547,379
未払金	218,723,510	193,585,268	25,138,242
未払法人税等	97,600	713,400	△ 615,800
未払消費税等	4,120,058	7,439,698	△ 3,319,640
預り金	2,908,284	3,536,666	△ 628,382
仮受金	4,389,480	25,285,150	△ 20,895,670
賞与引当金	12,230,151	14,055,195	△ 1,825,044
流動負債合計	248,953,760	263,647,433	△ 14,693,673
2. 固定負債			
退職給付引当金	47,328,754	44,275,931	3,052,823
役員退職慰労引当金	14,365,000	13,520,000	845,000
固定負債合計	61,693,754	57,795,931	3,897,823
負債合計	310,647,514	321,443,364	△ 10,795,850
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	0
2. 一般正味財産	353,804,324	353,469,210	335,114
(うち基本財産への充当額)	(149,000,000)	(149,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	353,804,324	353,469,210	335,114
負債及び正味財産合計	664,451,838	674,912,574	△ 10,460,736

2019年度 貸借対照表内訳表

2020年3月31日現在

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金	198,821	25,359,681	163,692		25,722,194
普通預金	143,954,160	170,647,548	20,524,504		335,126,212
郵便振替専用口座	146,500	0	0		146,500
定期預金	0	50,000,000	0		50,000,000
売掛金	0	0	0		0
未収金	1,040,777	177,869	32,856,054		34,074,700
たな卸資産	0	1,151,506	0		1,151,506
前払金	67,435	0	0		67,435
前払費用	0	0	38,427		38,427
立替金	0	0	0		0
仮払金	0	0	0		0
流動資産合計	145,407,693	247,336,604	53,582,677	0	446,326,974
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	49,000,000	0	0		49,000,000
基本財産引当預金	100,000,000	0	0		100,000,000
基本財産合計	149,000,000	0	0	0	149,000,000
(2) 特定資産					
退職給付引当資産	41,176,016	0	6,152,738		47,328,754
役員退職慰労引当資産	10,055,500	1,436,500	2,873,000		14,365,000
特定資産合計	51,231,516	1,436,500	9,025,738	0	61,693,754
(3) その他固定資産					
什器備品	0	31,273,312	0		31,273,312
減価償却累計額	0	△ 25,354,202	0		△ 25,354,202
電話加入権	226,800	151,200	1,134,000		1,512,000
その他固定資産合計	226,800	6,070,310	1,134,000	0	7,431,110
固定資産合計	200,458,316	7,506,810	10,159,738	0	218,124,864
資産合計	345,866,009	254,843,414	63,742,415	0	664,451,838
II 負債の部					
1. 流動負債					
買掛金	0	6,484,677	0		6,484,677
未払金	127,762,512	43,008,413	47,952,585		218,723,510
未払法人税等	0	97,600	0		97,600
未払消費税等	0	150,455	3,969,603		4,120,058
預り金	2,900,146	5,411	2,727		2,908,284
仮受金	4,389,480	0	0		4,389,480
賞与引当金	10,355,555	216,834	1,657,762		12,230,151
流動負債合計	145,407,693	49,963,390	53,582,677	0	248,953,760
2. 固定負債					
退職給付引当金	41,176,016	0	6,152,738		47,328,754
役員退職慰労引当金	10,055,500	1,436,500	2,873,000		14,365,000
固定負債合計	51,231,516	1,436,500	9,025,738	0	61,693,754
負債合計	196,639,209	51,399,890	62,608,415	0	310,647,514
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産	0	0	0		0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
2. 一般正味財産	149,226,800	203,443,524	1,134,000		353,804,324
(うち基本財産への充当額)	(149,000,000)	(0)	(0)		(149,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
正味財産合計	149,226,800	203,443,524	1,134,000	0	353,804,324
負債及び正味財産合計	345,866,009	254,843,414	63,742,415	0	664,451,838

2019年度 貸借対照表(公益目的事業会計)

2020年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	198,821	11,335,076	△ 11,136,255
普通預金	143,954,160	110,011,357	33,942,803
郵便振替専用口座	146,500	4,514	141,986
定期預金	0	0	0
売掛金	0	0	0
未収金	1,040,777	19,928,605	△ 18,887,828
たな卸資産	0	0	0
前払金	67,435	0	67,435
前払費用	0	0	0
立替金	0	2,855	△ 2,855
仮払金	0	0	0
流動資産合計	145,407,693	141,282,407	4,125,286
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	49,000,000	49,000,000	0
基本財産引当預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	149,000,000	149,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	41,176,016	38,520,060	2,655,956
役員退職慰労引当資産	10,055,500	8,112,000	1,943,500
特定資産合計	51,231,516	46,632,060	4,599,456
(3) その他固定資産			
什器備品	0	0	0
減価償却累計額	0	0	0
電話加入権	226,800	226,800	0
その他固定資産合計	226,800	226,800	0
固定資産合計	200,458,316	195,858,860	4,599,456
資産合計	345,866,009	337,141,267	8,724,742
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	0	0	0
未払金	127,762,512	100,614,305	27,148,207
未払法人税等	0	0	0
未払消費税等	0	0	0
預り金	2,900,146	3,521,389	△ 621,243
仮受金	4,389,480	25,285,150	△ 20,895,670
賞与引当金	10,355,555	11,861,563	△ 1,506,008
流動負債合計	145,407,693	141,282,407	4,125,286
2. 固定負債			
退職給付引当金	41,176,016	38,520,060	2,655,956
役員退職慰労引当金	10,055,500	8,112,000	1,943,500
固定負債合計	51,231,516	46,632,060	4,599,456
負債合計	196,639,209	187,914,467	8,724,742
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	149,226,800	149,226,800	0
(うち基本財産への充当額)	(149,000,000)	(149,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	149,226,800	149,226,800	0
負債及び正味財産合計	345,866,009	337,141,267	8,724,742

2019年度 貸借対照表(収益事業等会計)

2020年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	25,359,681	25,215,455	144,226
普通預金	170,647,548	181,930,642	△ 11,283,094
郵便振替専用口座	0	0	0
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
売掛金	0	1,845,171	△ 1,845,171
未収金	177,869	500,275	△ 322,406
たな卸資産	1,151,506	404,140	747,366
前払金	0	0	0
前払費用	0	0	0
立替金	0	0	0
仮払金	0	0	0
流動資産合計	247,336,604	259,895,683	△ 12,559,079
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	0	0	0
基本財産引当預金	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	0	0	0
役員退職慰労引当資産	1,436,500	2,028,000	△ 591,500
特定資産合計	1,436,500	2,028,000	△ 591,500
(3) その他固定資産			
什器備品	31,273,312	31,273,312	0
減価償却累計額	△ 25,354,202	△ 22,507,215	△ 2,846,987
電話加入権	151,200	151,200	0
その他固定資産合計	6,070,310	8,917,297	△ 2,846,987
固定資産合計	7,506,810	10,945,297	△ 3,438,487
資産合計	254,843,414	270,840,980	△ 15,997,566
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	6,484,677	19,032,056	△ 12,547,379
未払金	43,008,413	44,290,608	△ 1,282,195
未払法人税等	97,600	713,400	△ 615,800
未払消費税等	150,455	1,352,261	△ 1,201,806
預り金	5,411	5,411	0
仮受金	0	0	0
賞与引当金	216,834	310,834	△ 94,000
流動負債合計	49,963,390	65,704,570	△ 15,741,180
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	0	0
役員退職慰労引当金	1,436,500	2,028,000	△ 591,500
固定負債合計	1,436,500	2,028,000	△ 591,500
負債合計	51,399,890	67,732,570	△ 16,332,680
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	203,443,524	203,108,410	335,114
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	203,443,524	203,108,410	335,114
負債及び正味財産合計	254,843,414	270,840,980	△ 15,997,566

2019年度 貸借対照表(法人会計)

2020年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	163,692	110,121	53,571
普通預金	20,524,504	20,588,503	△ 63,999
郵便振替専用口座	0	0	0
定期預金	0	0	0
売掛金	0	0	0
未収金	32,856,054	35,921,869	△ 3,065,815
たな卸資産	0	0	0
前払金	0	0	0
前払費用	38,427	39,963	△ 1,536
立替金	0	0	0
仮払金	0	0	0
流動資産合計	53,582,677	56,660,456	△ 3,077,779
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	0	0	0
基本財産引当預金	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	6,152,738	5,755,871	396,867
役員退職慰労引当資産	2,873,000	3,380,000	△ 507,000
特定資産合計	9,025,738	9,135,871	△ 110,133
(3) その他固定資産			
什器備品	0	0	0
減価償却累計額	0	0	0
電話加入権	1,134,000	1,134,000	0
その他固定資産合計	1,134,000	1,134,000	0
固定資産合計	10,159,738	10,269,871	△ 110,133
資産合計	63,742,415	66,930,327	△ 3,187,912
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	0	0	0
未払金	47,952,585	48,680,355	△ 727,770
未払法人税等	0	0	0
未払消費税等	3,969,603	6,087,437	△ 2,117,834
預り金	2,727	9,866	△ 7,139
仮受金	0	0	0
賞与引当金	1,657,762	1,882,798	△ 225,036
流動負債合計	53,582,677	56,660,456	△ 3,077,779
2. 固定負債			
退職給付引当金	6,152,738	5,755,871	396,867
役員退職慰労引当金	2,873,000	3,380,000	△ 507,000
固定負債合計	9,025,738	9,135,871	△ 110,133
負債合計	62,608,415	65,796,327	△ 3,187,912
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	1,134,000	1,134,000	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	1,134,000	1,134,000	0
負債及び正味財産合計	63,742,415	66,930,327	△ 3,187,912

2019年度 正味財産増減計算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	10,082	10,000	82
② 受取会費			
賛助会員受取会費	17,504,450	19,968,600	△ 2,464,150
③ 事業収益			
管理受託事業収益	810,294,470	891,768,093	△ 81,473,623
館内販売事業収益	214,869,752	231,797,180	△ 16,927,428
レストラン事業収益	1,800,000	1,800,000	0
写真販売事業収益	1,569,716	1,949,217	△ 379,501
自動販売機等事業収益	15,872,911	18,726,261	△ 2,853,350
④ 雑収益			
受取利息	5,523	5,500	23
雑収益	2,980,640	3,044,454	△ 63,814
経常収益計	1,064,907,544	1,169,069,305	△ 104,161,761
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	6,240,000	11,280,000	△ 5,040,000
給料	97,857,252	100,288,187	△ 2,430,935
職員手当	67,434,942	82,913,705	△ 15,478,763
退職給付費用	6,407,322	5,556,935	850,387
役員退職慰労金	845,000	906,750	△ 61,750
福利厚生費	28,524,984	29,974,463	△ 1,449,479
臨時職員賃金	21,598,144	22,730,718	△ 1,132,574
会議費	12,900	11,530	1,370
旅費交通費	2,137,400	3,412,803	△ 1,275,403
通信運搬費	1,221,762	1,399,687	△ 177,925
減価償却費	2,846,987	3,352,737	△ 505,750
消耗什器備品費	5,034,073	3,599,671	1,434,402
消耗品費	25,713,959	24,241,620	1,472,339
水族購入費	5,226,210	4,678,712	547,498
展示資料購入費	19,025	39,844	△ 20,819
飼料購入費	31,008,786	34,616,569	△ 3,607,783
原材料費	280,437	240,031	40,406
修繕費	19,844,696	29,702,472	△ 9,857,776
印刷製本費	3,808,712	3,700,836	107,876
燃料費	896,147	1,062,539	△ 166,392
光熱水料費	188,020,845	198,399,608	△ 10,378,763
賃借料	13,866,718	14,706,737	△ 840,019
保険料	1,087,810	1,114,850	△ 27,040
諸謝金	0	0	0
手数料	2,512,454	1,799,233	713,221
広報宣伝費	0	0	0
租税公課	4,336,031	5,441,908	△ 1,105,877
支払負担金	499,000	217,500	281,500
委託費	237,244,606	229,754,052	7,490,554
期首商品棚卸高	404,140	692,332	△ 288,192
館内販売仕入費	143,078,307	153,383,067	△ 10,304,760
期末商品棚卸高	△ 1,151,506	△ 404,140	△ 747,366
雑費	18,800	27,800	△ 9,000

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
② 管理費			
役員報酬	1,901,400	4,097,400	△ 2,196,000
給料	14,232,248	14,778,813	△ 546,565
職員手当	10,143,776	13,569,984	△ 3,426,208
退職給付費用	891,761	917,346	△ 25,585
役員退職慰労金	0	718,250	△ 718,250
福利厚生費	4,151,293	4,813,961	△ 662,668
臨時職員賃金	2,949,140	4,288,742	△ 1,339,602
会議費	581,474	559,429	22,045
旅費交通費	2,373,819	3,951,204	△ 1,577,385
交際費	0	0	0
通信運搬費	1,960,675	1,638,669	322,006
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	441,691	510,797	△ 69,106
消耗品費	3,422,047	3,476,771	△ 54,724
原材料費	2,931	2,406	525
修繕費	1,131,442	1,497,506	△ 366,064
印刷製本費	688,689	506,042	182,647
燃料費	100,204	164,775	△ 64,571
光熱水料費	9,821,829	10,349,922	△ 528,093
賃借料	4,319,997	4,486,711	△ 166,714
保険料	590,910	632,350	△ 41,440
諸謝金	0	76,321	△ 76,321
手数料	9,122,468	11,204,781	△ 2,082,313
広報宣伝費	5,419,244	6,061,762	△ 642,518
租税公課	19,132,922	20,122,990	△ 990,068
支払負担金	1,137,630	1,311,102	△ 173,472
委託費	53,081,297	85,031,371	△ 31,950,074
雑費	0	94,600	△ 94,600
経常費用計	1,064,474,830	1,163,706,761	△ 99,231,931
評価損益等調整前当期経常増減額	432,714	5,362,544	△ 4,929,830
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	432,714	5,362,544	△ 4,929,830
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益			
什器備品売却益	0	0	0
電話加入権売却益	0	0	0
② 固定資産受贈益			
投資有価証券受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産売却損			
什器備品売却損	0	0	0
電話加入権売却損	0	0	0
② 固定資産減損損失			
投資有価証券減損損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	432,714	5,362,544	△ 4,929,830
法人税、住民税及び事業税	97,600	713,400	△ 615,800
当期一般正味財産増減額	335,114	4,649,144	△ 4,314,030
一般正味財産期首残高	353,469,210	348,820,066	4,649,144
一般正味財産期末残高	353,804,324	353,469,210	335,114
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	353,804,324	353,469,210	335,114

2019年度 正味財産増減計算書内訳表

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
	水族館事業	売店等事業			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益					
基本財産受取利息	10,082	0	0		10,082
② 受取会費					
賛助会員受取会費	17,504,450	0	0		17,504,450
③ 事業収益					
管理受託事業収益	695,552,315	0	114,742,155		810,294,470
館内販売事業収益	0	214,869,752	0		214,869,752
レストラン事業収益	0	1,800,000	0		1,800,000
写真販売事業収益	0	1,569,716	0		1,569,716
自動販売機等事業収益	0	15,872,911	0		15,872,911
④ 雑収益					
受取利息	0	5,523	0		5,523
雑収益	14,435	2,965,527	678		2,980,640
経常収益計	713,081,282	237,083,429	114,742,833	0	1,064,907,544
(2) 経常費用					
① 事業費					
役員報酬	5,460,000	780,000			6,240,000
給料	93,887,452	3,969,800			97,857,252
職員手当	64,597,133	2,837,809			67,434,942
退職給付費用	5,967,942	439,380			6,407,322
役員退職慰労金	845,000	0			845,000
福利厚生費	26,784,570	1,740,414			28,524,984
臨時職員賃金	15,507,385	6,090,759			21,598,144
会議費	0	12,900			12,900
旅費交通費	2,137,400	0			2,137,400
通信運搬費	1,069,339	152,423			1,221,762
減価償却費	0	2,846,987			2,846,987
消耗什器備品費	4,611,361	422,712			5,034,073
消耗品費	22,135,031	3,578,928			25,713,959
水族購入費	5,226,210	0			5,226,210
展示資料購入費	19,025	0			19,025
飼料購入費	31,008,786	0			31,008,786
原材料費	280,437	0			280,437
修繕費	19,786,506	58,190			19,844,696
印刷製本費	3,808,712	0			3,808,712
燃料費	896,147	0			896,147
光熱水料費	185,162,851	2,857,994			188,020,845
賃借料	3,913,111	9,953,607			13,866,718
保険料	1,087,810	0			1,087,810
諸謝金	0	0			0
手数料	1,310,552	1,201,902			2,512,454
広報宣伝費	0	0			0
租税公課	0	4,336,031			4,336,031
支払負担金	0	499,000			499,000
委託費	218,239,957	19,004,649			237,244,606
期首商品棚卸高	0	404,140			404,140
館内販売仕入費	0	143,078,307			143,078,307
期末商品棚卸高	0	△ 1,151,506			△ 1,151,506
雑費	0	18,800			18,800

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
	水族館事業	売店等事業			
② 管理費					
役員報酬			1,901,400		1,901,400
給料			14,232,248		14,232,248
職員手当			10,143,776		10,143,776
退職給付費用			891,761		891,761
役員退職慰労金			0		0
福利厚生費			4,151,293		4,151,293
臨時職員賃金			2,949,140		2,949,140
会議費			581,474		581,474
旅費交通費			2,373,819		2,373,819
交際費			0		0
通信運搬費			1,960,675		1,960,675
減価償却費			0		0
消耗什器備品費			441,691		441,691
消耗品費			3,422,047		3,422,047
原材料費			2,931		2,931
修繕費			1,131,442		1,131,442
印刷製本費			688,689		688,689
燃料費			100,204		100,204
光熱水料費			9,821,829		9,821,829
賃借料			4,319,997		4,319,997
保険料			590,910		590,910
諸謝金			0		0
手数料			9,122,468		9,122,468
広報宣伝費			5,419,244		5,419,244
租税公課			19,132,922		19,132,922
支払負担金			1,137,630		1,137,630
委託費			53,081,297		53,081,297
雑費			0		0
経常費用計	713,742,717	203,133,226	147,598,887	0	1,064,474,830
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 661,435	33,950,203	△ 32,856,054	0	432,714
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 661,435	33,950,203	△ 32,856,054	0	432,714
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
① 固定資産売却益					
什器備品売却益	0	0	0		0
電話加入権売却益	0	0	0		0
② 固定資産受贈益					
投資有価証券受贈益	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
① 固定資産売却損					
什器備品売却損	0	0	0		0
電話加入権売却損	0	0	0		0
② 固定資産減損損失					
投資有価証券減損損失	0	0	0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	661,435	△ 33,517,489	32,856,054		0
税引前当期一般正味財産増減額	0	432,714	0	0	432,714
法人税、住民税及び事業税	0	97,600	0		97,600
当期一般正味財産増減額	0	335,114	0	0	335,114
一般正味財産期首残高	149,226,800	203,108,410	1,134,000		353,469,210
一般正味財産期末残高	149,226,800	203,443,524	1,134,000	0	353,804,324
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	149,226,800	203,443,524	1,134,000	0	353,804,324

2019年度 正味財産増減計算書(公益目的事業会計)

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科目	予 算 額				決 算 額 (b)	差 異 (a) - (b)	前年度決算額 (c)	増 減 (b) - (c)
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	計 (a)				
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 基本財産運用益								
基本財産受取利息	80,000			80,000	10,082	69,918	10,000	82
② 受取会費								
賛助会員受取会費	23,000,000			23,000,000	17,504,450	5,495,550	19,968,600	△ 2,464,150
③ 事業収益								
管理受託事業収益	750,244,757		△ 3,118,848	747,125,909	695,552,315	51,573,594	732,841,097	△ 37,288,782
④ 雑収益								
受取利息	0			0	0	0	0	0
雑収益	0			0	14,435	△ 14,435	32,324	△ 17,889
経常収益計	773,324,757		△ 3,118,848	770,205,909	713,081,282	57,124,627	752,852,021	△ 39,770,739
(2) 経常費用								
① 事業費								
役員報酬	9,060,000			9,060,000	5,460,000	3,600,000	9,060,000	△ 3,600,000
給料	106,916,040		△ 5,000,000	101,916,040	93,887,452	8,028,588	95,858,387	△ 1,970,935
職員手当	86,200,690		△ 15,224,202	70,976,488	64,597,133	6,379,355	79,267,207	△ 14,670,074
退職給付費用	5,743,740		224,202	5,967,942	5,967,942	0	5,556,935	411,007
役員退職慰労金	975,600			975,600	845,000	130,600	0	845,000
福利厚生費	34,056,270			34,056,270	26,784,570	7,271,700	27,972,261	△ 1,187,691
臨時職員賃金	41,257,700		△ 17,199,745	24,057,955	15,507,385	8,550,570	17,050,819	△ 1,543,434
会議費	0			0	0	0	0	0
旅費交通費	3,457,000			3,457,000	2,137,400	1,319,600	3,412,803	△ 1,275,403
通信運搬費	1,102,160			1,102,160	1,069,339	32,821	1,261,810	△ 192,471
消耗什器備品費	4,084,000		538,801	4,622,801	4,611,361	11,440	3,599,671	1,011,690
消耗品費	21,382,150		1,080,355	22,462,505	22,135,031	327,474	21,549,063	585,968
水族購入費	5,197,000		29,210	5,226,210	5,226,210	0	4,678,712	547,498
展示資料購入費	30,000			30,000	19,025	10,975	39,844	△ 20,819
飼料購入費	34,142,000			34,142,000	31,008,786	3,133,214	34,616,569	△ 3,607,783
原材料費	514,150			514,150	280,437	233,713	240,031	40,406
修繕費	25,335,750		△ 1,648,366	23,687,384	19,786,506	3,900,878	29,324,472	△ 9,537,966
印刷製本費	5,458,000			5,458,000	3,808,712	1,649,288	3,600,396	208,316
燃料費	1,249,600			1,249,600	896,147	353,453	1,062,539	△ 166,392
光熱水料費	194,985,600		△ 3,118,848	191,866,752	185,162,851	6,703,901	195,404,780	△ 10,241,929
賃借料	4,686,500			4,686,500	3,913,111	773,389	4,101,394	△ 188,283
保険料	1,143,000			1,143,000	1,087,810	55,190	1,114,850	△ 27,404
諸謝金	0			0	0	0	0	0
手数料	1,509,000			1,509,000	1,310,552	198,448	1,710,481	△ 399,929
広報宣伝費	0			0	0	0	0	0
租税公課	0			0	0	0	0	0
支払負担金	0			0	0	0	0	0
委託費	186,657,000		37,199,745	223,856,745	218,239,957	5,616,788	215,791,932	2,448,025
雑費	0			0	0	0	0	0
経常費用計	775,142,950		△ 3,118,848	772,024,102	713,742,717	58,281,385	756,274,956	△ 42,532,239
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,818,193		0	△ 1,818,193	△ 661,435	△ 1,156,758	△ 3,422,935	2,761,500
評価損益等計	0			0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,818,193		0	△ 1,818,193	△ 661,435	△ 1,156,758	△ 3,422,935	2,761,500
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
① 固定資産売却益								
什器備品売却益	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却益	0			0	0	0	0	0
② 固定資産受贈益								
投資有価証券受贈益	0			0	0	0	0	0
経常外収益計	0		0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
① 固定資産売却損								
什器備品売却損	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却損	0			0	0	0	0	0
② 固定資産減損損失								
投資有価証券減損損失	0			0	0	0	0	0
経常外費用計	0		0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0		0	0	0	0	0	0
他会計振替額	1,818,193			1,818,193	661,435	1,156,758	3,422,935	△ 2,761,500
税引前当期一般正味財産増減額	0			0	0	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	0			0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0		0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	150,512,000			150,512,000	149,226,800	1,285,200	149,226,800	0
一般正味財産期末残高	150,512,000		0	150,512,000	149,226,800	1,285,200	149,226,800	0
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0		0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	150,512,000		0	150,512,000	149,226,800	1,285,200	149,226,800	0

2019年度 正味財産増減計算書(収益事業等会計)

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科目	予 算 額				決 算 額 (b)	差 異 (a) - (b)	前年度決算額 (c)	増 減 (b) - (c)
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	計 (a)				
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 事業収益								
館内販売事業収益	263,951,000			263,951,000	214,869,752	49,081,248	231,797,180	△ 16,927,428
レストラン事業収益	1,800,000			1,800,000	1,800,000	0	1,800,000	0
写真販売事業収益	2,221,000			2,221,000	1,569,716	651,284	1,949,217	△ 379,501
自動販売機等事業収益	19,965,000			19,965,000	15,872,911	4,092,089	18,726,261	△ 2,853,350
② 雑収益								
受取利息	40,000			40,000	5,523	34,477	5,500	23
雑収益	3,166,000			3,166,000	2,965,527	200,473	2,996,990	△ 31,463
経常収益計	291,143,000	0	0	291,143,000	237,083,429	54,059,571	257,275,148	△ 20,191,719
(2) 経常費用								
① 事業費								
役員報酬	2,220,000			2,220,000	780,000	1,440,000	2,220,000	△ 1,440,000
給料	3,877,000		92,800	3,969,800	3,969,800	0	4,429,800	△ 460,000
職員手当	5,509,600		△ 422,180	5,087,420	2,837,809	2,249,611	3,646,498	△ 808,689
退職給付費用	110,000		329,380	439,380	439,380	0	0	439,380
役員退職慰労金	0			0	0	0	906,750	△ 906,750
福利厚生費	3,225,600			3,225,600	1,740,414	1,485,186	2,002,202	△ 261,788
臨時職員賃金	16,271,000		△ 8,677,794	7,593,206	6,090,759	1,502,447	5,679,899	410,860
会議費	240,000			240,000	12,900	227,100	11,530	1,370
旅費交通費	208,000			208,000	0	208,000	0	0
通信運搬費	216,000			216,000	152,423	63,577	137,877	14,546
減価償却費	2,846,987			2,846,987	2,846,987	0	3,352,737	△ 505,750
消耗什器備品費	443,000		27,323	470,323	422,712	47,611	0	422,712
消耗品費	5,612,000		△ 43,363	5,568,637	3,578,928	1,989,709	2,692,557	886,371
原材料費	0			0	0	0	0	0
修繕費	52,000		16,040	68,040	58,190	9,850	378,000	△ 319,810
印刷製本費	145,000			145,000	0	145,000	100,440	△ 100,440
燃料費	0			0	0	0	0	0
光熱水料費	3,438,000			3,438,000	2,857,994	580,006	2,994,828	△ 136,834
賃借料	12,079,000			12,079,000	9,953,607	2,125,393	10,605,343	△ 651,736
保険料	0			0	0	0	0	0
諸謝金	0			0	0	0	0	0
手数料	5,324,000			5,324,000	1,201,902	4,122,098	88,752	1,113,150
広報宣伝費	0			0	0	0	0	0
租税公課	7,201,000			7,201,000	4,336,031	2,864,969	5,441,908	△ 1,105,877
支払負担金	1,052,000			1,052,000	499,000	553,000	217,500	281,500
委託費	9,549,000		18,929,393	28,478,393	19,004,649	9,473,744	13,962,120	5,042,529
期首商品棚卸高	2,230,493			2,230,493	404,140	1,826,353	692,332	△ 288,192
館内販売仕入費	169,422,000		△ 10,251,599	159,170,401	143,078,307	16,092,094	153,383,067	△ 10,304,760
期末商品棚卸高	△ 2,230,493			△ 2,230,493	△ 1,151,506	△ 1,078,987	△ 404,140	△ 747,366
雑費	100,000			100,000	18,800	81,200	27,800	△ 9,000
経常費用計	249,141,187	0	0	249,141,187	203,133,226	46,007,961	212,567,800	△ 9,434,574
評価損益等調整前当期経常増減額	42,001,813	0	0	42,001,813	33,950,203	8,051,610	44,707,348	△ 10,757,145
評価損益等計	0			0	0	0	0	0
当期経常増減額	42,001,813	0	0	42,001,813	33,950,203	8,051,610	44,707,348	△ 10,757,145
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
① 固定資産売却益								
什器備品売却益	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却益	0			0	0	0	0	0
② 固定資産受贈益								
投資有価証券受贈益	0			0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
① 固定資産売却損								
什器備品売却損	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却損	0			0	0	0	0	0
② 固定資産減損損失								
投資有価証券減損損失	0			0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	△ 40,088,900			△ 40,088,900	△ 33,517,489	△ 6,571,411	△ 39,344,804	5,827,315
税引前当期一般正味財産増減額	1,912,913	0	0	1,912,913	432,714	1,480,199	5,362,544	△ 4,929,830
法人税、住民税及び事業税	962,000			962,000	97,600	864,400	713,400	△ 615,800
当期一般正味財産増減額	950,913	0	0	950,913	335,114	615,799	4,649,144	△ 4,314,030
一般正味財産期首残高	182,632,260			182,632,260	203,108,410	△ 20,476,150	198,459,266	4,649,144
一般正味財産期末残高	183,583,173	0	0	183,583,173	203,443,524	△ 19,860,351	203,108,410	335,114
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高				0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	183,583,173	0	0	183,583,173	203,443,524	△ 19,860,351	203,108,410	335,114

2019年度 正味財産増減計算書(法人会計)

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科目	予 算 額				決 算 額 (b)	差 異 (a) - (b)	前年度決算額 (c)	増 減 (b) - (c)
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	計 (a)				
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 事業収益								
管理受託事業収益	148,214,243		3,118,848	151,333,091	114,742,155	36,590,936	158,926,996	△ 44,184,841
② 雑収益								
受取利息	0			0	0	0	0	0
雑収益	0			0	678	△ 678	15,140	△ 14,462
経常収益計	148,214,243	0	3,118,848	151,333,091	114,742,833	36,590,258	158,942,136	△ 44,199,303
(2) 経常費用								
① 管理費								
役員報酬	4,316,000			4,316,000	1,901,400	2,414,600	4,097,400	△ 2,196,000
給料	15,975,960			15,975,960	14,232,248	1,743,712	14,778,813	△ 546,565
職員手当	15,748,710		△ 795,801	14,952,909	10,143,776	4,809,133	13,569,984	△ 3,426,208
退職給付費用	858,260		33,501	891,761	891,761	0	917,346	△ 25,585
役員退職慰労金	0			0	0	0	718,250	△ 718,250
福利厚生費	5,657,130			5,657,130	4,151,293	1,505,837	4,813,961	△ 662,668
臨時職員賃金	3,666,300			3,666,300	2,949,140	717,160	4,288,742	△ 1,339,602
会議費	1,051,000			1,051,000	581,474	469,526	559,429	22,045
旅費交通費	4,289,000			4,289,000	2,373,819	1,915,181	3,951,204	△ 1,577,385
交際費	100,000			100,000	0	100,000	0	0
通信運搬費	1,840,840		119,835	1,960,675	1,960,675	0	1,638,669	322,006
消耗什器備品費	1,360,000		△ 119,835	1,240,165	441,691	798,474	510,797	△ 69,106
消耗品費	4,070,850			4,070,850	3,422,047	648,803	3,476,771	△ 54,724
原材料費	10,850			10,850	2,931	7,919	2,406	525
修繕費	2,620,250			2,620,250	1,131,442	1,488,808	1,497,506	△ 366,064
印刷製本費	965,000			965,000	688,689	276,311	506,042	182,647
燃料費	313,400			313,400	100,204	213,196	164,775	△ 64,571
光熱水料費	10,262,400			10,262,400	9,821,829	440,571	10,349,922	△ 528,093
賃借料	4,719,500			4,719,500	4,319,997	399,503	4,486,711	△ 166,714
保険料	635,000			635,000	590,910	44,090	632,350	△ 41,440
諸謝金	16,000			16,000	0	16,000	76,321	△ 76,321
手数料	11,035,000			11,035,000	9,122,468	1,912,532	11,204,781	△ 2,082,313
広報宣伝費	5,835,000			5,835,000	5,419,244	415,756	6,061,762	△ 642,518
租税公課	25,032,000			25,032,000	19,132,922	5,899,078	20,122,990	△ 990,068
支払負担金	1,814,000			1,814,000	1,137,630	676,370	1,311,102	△ 173,472
委託費	63,786,000		3,881,148	67,667,148	53,081,297	14,585,851	85,031,371	△ 31,950,074
雑費	100,000			100,000	0	100,000	94,600	△ 94,600
経常費用計	186,078,450	0	3,118,848	189,197,298	147,598,887	41,598,411	194,864,005	△ 47,265,118
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 37,864,207	0	0	△ 37,864,207	△ 32,856,054	△ 5,008,153	△ 35,921,869	3,065,815
評価損益等計	0			0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 37,864,207	0	0	△ 37,864,207	△ 32,856,054	△ 5,008,153	△ 35,921,869	3,065,815
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
① 固定資産売却益								
什器備品売却益	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却益	0			0	0	0	0	0
② 固定資産受贈益								
投資有価証券受贈益	0			0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
① 固定資産売却損								
什器備品売却損	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却損	0			0	0	0	0	0
② 固定資産減損損失								
投資有価証券減損損失	0			0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	38,270,707			38,270,707	32,856,054	5,414,653	35,921,869	△ 3,065,815
税引前当期一般正味財産増減額	406,500	0	0	406,500	0	406,500	0	0
法人税、住民税及び事業税	0			0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	406,500	0	0	406,500	0	406,500	0	0
一般正味財産期首残高	0			0	1,134,000	△ 1,134,000	1,134,000	0
一般正味財産期末残高	406,500	0	0	406,500	1,134,000	△ 727,500	1,134,000	0
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0			0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	406,500	0	0	406,500	1,134,000	△ 727,500	1,134,000	0

2019年度 キャッシュ・フロー計算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税引前当期一般正味財産増減額	432,714	5,362,544	△ 4,929,830
2. キャッシュ・フローへの調整額			
減価償却費	2,846,987	3,352,737	△ 505,750
退職給付引当金の増減額	3,052,823	2,460,501	592,322
役員退職慰労引当金の増減額	845,000	△ 11,635,000	12,480,000
未収金の増減額	1,845,171	6,105,761	△ 4,260,590
たな卸資産の増減額	△ 747,366	288,192	△ 1,035,558
前払金の増減額	△ 67,435	15,636	△ 83,071
買掛金の増減額	△ 12,547,379	714,879	△ 13,262,258
未払金の増減額	25,138,242	△ 248,187	25,386,429
未払消費税等の増減額	△ 3,319,640	2,170,558	△ 5,490,198
その他の流動資産・負債の増減額	△ 4,966,479	15,037,329	△ 20,003,808
小 計	12,512,638	23,624,950	△ 11,112,312
3. 法人税等の支払額	△ 713,400	△ 4,050,600	3,337,200
事業活動によるキャッシュ・フロー	11,799,238	19,574,350	△ 7,775,112
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資活動収入			
固定資産売却収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
固定資産取得支出		0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 財務活動収入			
借入金収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
借入金返済支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
V 現金及び現金同等物の増減額	11,799,238	19,574,350	△ 7,775,112
VI 現金及び現金同等物の期首残高	349,195,668	329,621,318	19,574,350
VII 現金及び現金同等物の期末残高	360,994,906	349,195,668	11,799,238